

一般質問

問 農業振興について

答 飛騨地域全体で飛騨産コシヒカリの知名度向上に向けた取り組みを行う



中嶋 国則 議員

問 農業振興について、次の5点について伺う。

① 小区画農地が多い古川盆地の上気多地区から袈裟丸地区までの圃場再整備をすべきと考える。市の見解は。

② そば・大豆栽培支援の市の補助金が平成30年度から廃止になる。このま

問 観光振興について

答 観光振興については、スカイドームの改修やレールマウンテンバイクの延伸等に取り組む

問 観光振興について、次の4点について伺う。

① 滞在型観光政策は。

② 古川まつり会館の整備効果は。

③ 観光施設のトイレの洋式整備を。

④ コンベンション誘致の推進。

までは栽培農家が減少する。市の対策は。

③ 飛騨市は人口減少先進地であり、農業や商工業の人手不足に繋がっている。外国人技能実習生の雇用支援は出来ないか。

④ 飛騨市産米のブランド化を。

⑤ 農林部にエキスパートの職員を。

◆ 都竹市長

◆ 柏木農林部長

答 ① 圃場整備を視野に営農環境の構築に向け座

◆ 都竹市長

◆ 泉原商工観光部長

答 ① スカイドームの改修やレールマウンテンバイクの延伸、飛騨みんなの博覧会などの施策を進めている。

② 新年度予算において、展示内容リニューアルの

談会を行い合意形成が整った地域から計画策定する。

② 平成30年度予算において、そば・大豆の収量増加を目的とした新たな施策で対応する。

③ 技能実習生の雇用期間を通年から8カ月に条件緩和出来るように、JAや県と協議して国に要望検討する。

④ 飛騨地域全体で飛騨産コシヒカリの知名度向上に向けた取り組みを行う。

⑤ 経験の長い職員を配置することは効果的であるが人事異動の判断要素により困難である。

計画策定を計上して取り組む。

③ まずは、障がいのある方が安心して町を散策していただける所を優先して整備する。

④ 文化・芸能活動とスポーツ大会を合わせて9千人を誘致したい。

周知・営業活動を積極的に行い官民一体となった誘致活動に取り組む。

議会の傍聴にお越しく下さい

6月定例会の予定

6月11日 (月)	本会議 (開会、提案説明)
20日 (水)	本会議 (一般質問1日目)
21日 (木)	本会議 (一般質問2日目)
22日 (金)	本会議 (一般質問3日目)
25日 (月)	常任委員会 (総務・産業)
27日 (水)	予算特別委員会
29日 (金)	本会議 (委員長報告、質疑、討論、採決、閉会)

※ 日程は変更される場合があります。